



かがやけ

南っ子

「学校便り 1 2 月」

発行者

糸満南小学校

校長 島 史生

体育授業参観

11月25日と12月2日に体育授業参観を実施しました。初日は、1年生・3年生・5年生、2日目は2年生・4年生・6年生の授業を見てもらいました。今年度初めての授業参観で、子供たちは緊張したと思いますが、練習の成果を十分に発揮してくれました。多くの保護者の参観は、子供たちにとって大きな励みになったと思います。有難うございました。今後もコロナの影響は続くと思いますが、子供たちが笑顔で学べる学校を目指していきたいと考えています。



3 年 生



1 年 生



4 年 生



5 年 生



2 年 生



6 年 生

税金の仕組みについて知ろう

6年生は、12月4日に社会科の授業の一環として「租税教室」を実施しました。国税事務局から職員が講師として来校し、パワーポイントやビデオを使って税金について説明を行いました。参加した6年生は、「日本よりも消費税が高い国がある」「税金の種類は約30」「税金は公共サービスに使われている」「小学校6年間で一人当たり531万円の税金が使われている」等を知る事が出来ました。6年生にとって税金の仕組みを知る良い機会となりました。



歩いてまちたんけん

12月8日に2年生は「まちたんけん」を実施しました。これは、生活科の授業で校区内の様々な職種について調べるものです。今回はコロナ感染防止のため、例年のように施設内には入らず、外から確認する形となりました。子供たちは、教師に先導されながら、普段見慣れている通学路にある様々な職種について学ぶ事が出来ました。



演劇鑑賞会「あらしのよるに」

11月19日に体育館で演劇鑑賞会を行いました。今年度は、「沖縄歌舞劇団 美^{ちゅら}」による「あらしのよるに」を上演しました。この物語は、原作：木村裕一氏によるもので、多くの賞を受賞した作品です。今回は、原作にウチナーグチ、琉球舞踊を取り入れた演劇となっています。感染防止対策のため、観劇は2学年ずつ上演を3回に分けて行いました。演技、音楽、舞台装置等、多彩な舞台表現で子供たちを物語の世界に引き込み、場面ごとに手拍子や歓声が上がりました。主人公のヤギのメイとオオカミのガブとの友情を通して、外見で相手判断するのではなく、相手の気持ちを理解することが大切だというメッセージが伝わってきました。また、舞台の終わりに出演者からこれからもウチナーグチを大切にしていきたいと子供たちに呼び掛けていました。

